

2020年7月1日

各位

臨時報告書の提出について

当社は、株主総会の議決権行使結果に係る臨時報告書を提出いたしましたので、お知らせいたします。

1 【提出理由】

2020年6月29日開催の当社第15期定時株主総会において決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

(1) 当該株主総会が開催された年月日 2020年6月29日

(2) 当該決議事項の内容

第1号議案 剰余金処分の件

期末配当に関する事項

① 配当財産の種類

金銭といたします。

② 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

普通株式 1株につき 12.5円 総額 160,918,704,350円

③ 剰余金の配当が効力を生じる日

2020年6月30日

第2号議案 取締役16名選任の件

藤井 眞理子、本田 桂子、加藤 薫、松山 遙、トビー・S・マイヤソン、野本 弘文、新貝 康司、タリサ・ワタナゲス、山手 章、岡本 純一、小倉 律夫、平野 信行、三毛 兼承、荒木 三郎、長島 巖および亀澤 宏規の16氏を取締役に選任するものであります。

(3) 当該決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

総議決権の数（2020年3月31日現在） 128,695,388 個

決議事項	賛成 (個)	反対 (個)	棄権 (個)	出席した株主の 議決権の数 (個)	決議の結果	
					賛成比率 (%)	可否
第1号議案	98,860,953	183,469	33,792	99,254,062	99.60	可決
第2号議案						
藤井 眞理子	96,053,226	3,008,714	16,274	99,254,062	96.77	可決
本田 桂子	98,108,719	953,107	16,388	99,254,062	98.84	可決
加藤 薫	95,966,513	3,095,295	16,406	99,254,062	96.68	可決
松山 遙	94,945,518	4,116,448	16,248	99,254,062	95.65	可決
トビー・S・ マイヤソン	98,094,418	967,454	16,341	99,254,061	98.83	可決
野本 弘文	82,451,285	16,264,278	362,635	99,254,046	83.07	可決
新貝 康司	97,755,100	1,306,708	16,406	99,254,062	98.48	可決
タリサ・ワタ ナゲス	98,104,712	957,154	16,349	99,254,063	98.84	可決
山手 章	97,806,670	1,255,182	16,363	99,254,063	98.54	可決
岡本 純一	94,907,062	4,154,646	16,498	99,254,054	95.62	可決
小倉 律夫	94,797,824	4,263,955	16,427	99,254,054	95.51	可決
平野 信行	95,752,240	3,309,576	16,394	99,254,058	96.47	可決
三毛 兼承	97,560,264	1,501,545	16,401	99,254,058	98.29	可決
荒木 三郎	97,598,590	1,463,203	16,419	99,254,060	98.33	可決
長島 巖	97,585,439	1,476,216	16,556	99,254,059	98.31	可決
亀澤 宏規	93,995,226	5,066,547	16,432	99,254,053	94.70	可決

(注) 1 各決議事項が可決されるための要件は次のとおりであります。

第1号議案は、出席した議決権を行使することができる株主の議決権の過半数の賛成です。

第2号議案は、議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成です。

2 出席した株主の議決権の数には、株主総会当日に出席した株主の議決権のほか、議決権行使書及び電磁的方法により行使された議決権を含んでおります。

3 賛成比率は、出席した株主の議決権の数における賛成割合であります。

4 棄権の議決権の数には無効の議決権の数を含んでおります。

(4) 賛成、反対及び棄権の議決権の数に株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

議決権行使書及び電磁的方法による事前行使分並びに株主総会当日に出席した一部の株主から各議案の賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決又は否決が明らかになっているため、株主総会当日に出席したその余の株主の賛成、反対、及び棄権に係る議決権の数は加算しておりません。

以上